

長短波放射計 CNR4

特徴



- 長波放射・短波放射を上下方向に同時測定
- 高信頼性・高耐候性
- Pt100 温度センサーが内蔵
- オプションでヒーター付きファン搭載可能

本センサーは、可視域～近・中間赤外域における短波放射日射と、遠赤外域における長短波放射について、上向き放射と下向き放射をそれぞれ独立して、4つの成分をそれぞれ測定することが可能です。

長短波放射計による測定を行うと、アルベド、短波放射収支量、長波放射収支量、放射収支量、推定天空温度および推定地表温度を求めることができます。また、内蔵ヒーター付きファン（オプション）によりセンサーの結露を防ぐことも可能です。

仕様

長短波放射計 CNR4	
感度	約 5～20mV/kw・m ² ※機種毎に検定書付属
温度センサー	Pt100 (A 級) 内蔵
応答速度	18sec 以下 (95%)
温度特性	約 4% (-10～40℃)
非直線性	約 1%以下
波長範囲	日射計：305～2800nm 赤外放射計：4.5～42μm
出力範囲	日射計：0～50mV 赤外放射計：-5～5mV
動作温度範囲	-40～80℃
寸法	本体：111W×235L×66H(mm)
重量	約 850g
出荷時指定	ケーブル長：標準 10m 5m 単位で指定可能 例： <u>CNR4</u> - <u>L10</u> 型名 ケーブル長 10m
オプション	ファンヒーター：ヒーター部 10W、ファン部 5W(DC12V 1.3A、500g)

Cat.No.091129FP